

## 御殿場市環境マネジメントシステム 平成24年度優良環境活動の表彰について

御殿場市環境マネジメントシステムにおいて、他部署の模範となる優良な取り組みを行っている課等の表彰を行いました。



左から環境管理総括者 若林市長、最優秀賞原里第2保育園 芹澤園長  
原里支所 芹沢副参事、学校給食課 小野課長（11月19日市長公室にて）



特別賞 富士岡中学校生徒会は、12月11日全校集会で表彰を行いました。

# 御殿場市環境マネジメントシステム 平成24年度優良環境活動表彰事例

## ○最優秀賞

### 健康福祉部 原里第2保育園

#### 「ちきゅうにやさしいごてんばの子」エコレンジャーの育成

「原里第2保育園エコオフィス活動計画」を策定し、園全体で環境活動に取り組んでいる。

「ちきゅうにやさしいごてんばの子」をテーマに、5つのエコレンジャー（紙・水・電気・自然・物を大事にする子ども）を育成した。

電気や水の無駄の削減、牛乳パックやエコキップ回収等園児、職員、保護者が一体となった活動が展開された。

また、平成23年度から緑のカーテンに取り組み、園児たちが種まきから水やり、収穫、試食と様々な体験活動を行った。

この積極的な取り組みが評価され、「平成23年緑のカーテンコンテスト」において優秀賞を受賞した。

手作りエコカレンダー



エコレンジャー

## ○優秀賞

### 原里支所

#### 地域と一体となった環境活動の推進

昼夜を問わず、会議室やホールを地域に開放している施設のため、節電への協力要請やLED 非常灯の導入、ごみ箱の削減やごみの持ち帰りの呼びかけ等地域と一体となった環境活動を行っている。

原里地区全戸に配布される「原里だより」では、支所での緑のカーテンの設置状況や節電を呼びかけるなど、支所の特性を活かした取り組みを行い、職員だけでなく地域住民や施設利用者の環境意識の高揚が期待される。

紙再利用の徹底



原里だより 7月号

## ○優秀賞

### 教育部 学校給食課

#### 地産地消とバイオマスの積極的利活用

地産地消を推進するとともに、「たべっピーと給食で世界一周」を企画し、児童・生徒の食への関心を高め、残食を減らす取り組みを行っている。

また、調理残渣等を生ごみ堆肥化施設「ゆめかまど」で堆肥化するとともに、廃食用油はBDF（バイオディーゼル燃料）化し、給食配送車の燃料として利用している。

これらの取組みが、ごみ減量だけでなく、廃棄物リサイクルや資源の有効利用につながる。

たべっピーと給食で世界一周



生ごみたい肥化

## ○特別賞

### 富士岡中学校

#### 生徒会によるエコ活動の取組み

平成22年度より、生徒会を中心としたエコ活動を推進している。

節電・節水の呼びかけに加え、ボランティア委員会によるエコキャップ、ベルマークの回収と、保健委員会による廃油石鹸作り、簡易水質検査を行っている。

エコキャップ活動は全校生徒が協力し、平成23年度は約6万5千個が回収された。また、廃油石鹸は富陽祭（学校祭）で来校者に配布され、保護者や地域の方々の環境意識の高揚につながった。

電気、水使用量についても毎年削減されていて、取り組みの継続が期待される。

エコキャップ回収



廃油石鹸作り